

働き方改革事例集

## 今月号のテーマ 「校務分掌の負担軽減」

ページはこちら→

- 各校種とも時間外勤務内容の上に「校務分掌等」があり負担軽減が望まれる
- 事例集を参考に、自校にあった業務の見直しを図る



### 課題の整理

- ・校務分掌が偏っており、特定の人に仕事が集中している。
- ・校務分掌に多くの時間が取られ、授業の準備ができない。
- ・なかなか業務改善が進まない。

対応

①業務改善

②外部人材の活用

③意識改革

### 業務分担の見直し

③校務分掌

校務分掌の  
担当数精選  
p.135

削減  
時間  
43.0時間

主任業務の  
分掌 p.136

削減  
時間  
43.0時間

メンター制の導入 p.136

担任  
持ち上げ制の見直し p.136

### 校務分掌の担当数精選

小 中 高 特支

#### 取組内容

- ・校務分掌を再編(削減・統合)し、1人1分掌とした。
- ・1つの担当を経験者と若手の2人で編成した。
- ・学年業務が比較的大変な学年の担任の分掌を軽くするよう調整した。

#### 削減時間

兼担当1人あたりの目安

・週1時間×年43週=43.0 時間/年

#### 事例提供校からの声

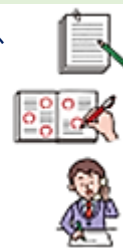
- ・1人1分掌としたことで、責任を持って校務に取り組めた。
- ・大人数での話し合いの時間が短縮された。

学校における働き方改革を進めることで、ワークライフバランスの改善、教育現場の効率化、そして教育力の向上が期待できます

### 教員業務支援員

資料の印刷、配布準備や学校行事等の準備補助、資料整理など多様な業務に従事しています。

- 資料の印刷、配布準備
- 採点業務の補助
- 来客対応や電話対応

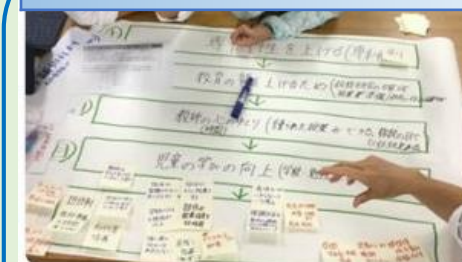


- 学校行事や式典等の準備補助
- 各種データの入力等
- 掲示物の張替
- 資料の整理
- 消毒業務や清掃活動等



### 意識改革

(組織的な仕組み作り)



各校で業務改善のアイデア出しワークショップを実施

※一部の学校では、PTA役員や学校運営協議会委員も参加

- すぐに取組に移されたこと
  - ・夕礼の回数が多いので伝言板を活用
  - ・保護者宛に電話対応時間を通知
  - ・担任外が丸つけ補助 など
- <参考：大阪府枚方市教育委員会>

### 徳島型メンター制度の導入

- ベテラン教師と若手教師が関わりあって学びあえるシステム
- ・若手教師が現在抱えている困り感の解消や、ICTを活用した授業づくり、業務における新たなアイデアなどを生み出すことができた。

### 業務分担の見直し

interview

1人が複数の大きな業務を持つことがないように分担方法を見直した。  
<参考：鹿児島県出水市立米ノ津小学校>

#### これまでどのような状況だったか？

- ・校務分掌が従来より多く(1人1台端末や〇〇教育など増加)、教職員が複数の分掌を掛け持ちしていた。会議の回数も多く、負担が大きかった。

#### どのように改善したか？

- ・校務分掌を細分化せず、3領域だけにした。(例：生徒指導、人権、保健 → 生徒指導領域)
- ・1人が1領域のみに属するようにした。

多様化・複雑化に対応

#### 変更したことによる教職員の反応は？

- ・単純に会議の回数減った。また、自分がやるべきことがはっきりして集中して業務を進められると好評。

今後も、働き方改革通信をとおり、最先端の「事例集」を紹介していきます！

